



申請・予約・申込・問合せ先  
健康推進課 ☎072-433-7000

検診

詳しくは、保健だより(広報4月号挟込み)をご覧ください。いずれも要予約です(定員になり次第締切可)。

◆乳がん・子宮がん  
検診日時 ①11月25日(木) ②12月1日(水) ③12月27日(月) いずれも午後

※①は保育あり(6カ月) ②は就学前の子ども対象(要電話予約) ※③は乳がん検診のみ  
場所 ①保健・福祉合同庁舎 ②山手地区公民館

離乳食講習会

聞いて・見て・作って・食べて・食を体験できます。保育士・看護師による保育もありますので、安心して受講できます。  
日時・対象 ①10月22日(金) 5歳から8歳までの子ども(保護者同伴) ②11月12日(金) 5歳から8歳までの子ども(保護者同伴)

場所 保健・福祉合同庁舎  
定員 各10組(要申込、定員になり次第締切)  
参加費 2000円(対象児には保育あり)



がん患者に医療用ウィッグ購入費用補助

抗がん剤治療による副作用で脱毛したかたが、医療用ウィッグを購入した際の費用を補助します。  
対象 次のいずれにも該当するかた  
①脱毛の副作用がある抗がん剤治療を現に受けているかた、または過去に受けたことがあるかたのうち、経過観察中のため交付申請日において通院しているかた  
②医療用ウィッグを購入した日から補助金の交付申請日まで、引き続き市の住民基本台帳に記録されているかた  
※①の証明や医療用ウィッグ購入の領収書などが必要です。詳しくはお問合せください。  
補助金額 対象者が負担した助成対象経費の2分の1に相当する金額または1万円のいずれか低い方の金額

高齢者を対象にインフルエンザ予防接種費用を助成

問合せ先 健康推進課 ☎072-433-7000

高齢者がインフルエンザにかかると、肺炎などを併発して重症化する場合がありますが、予防接種を受けることで発病や重症化を防ぐことができます。

助成対象期間 10月15日(金)～12月31日(金)  
対象 接種日当日①65歳以上の市民②60～65歳未満で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある市民③60～65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある市民  
※②③に該当するかたには、個別案内を送付します。

費用 1,000円  
※市民税非課税世帯のかた・生活保護受給中のかたは、接種前に健康推進課へ申請により無料接種券を交付(12月24日まで)  
※助成対象期間以外に接種された場合は全額自己負担となります。ご注意ください。

持物 マイナンバーカード、健康保険証など住所・氏名・生年月日が確認できるもの  
◎上記対象者以外のかたへの費用助成はありません

下表の実施医療機関に予約し期間内に接種してください。(市外に入院・入所者は要問合せ)

青山クリニック	岡本外科	竹内小児科内科医院	にし内科胃腸科
あおやまYOUクリニック	おさきマテクリニック	たなか整形漢方クリニック	宮本脳神経クリニック
あかね・レディースクリニック	貝塚記念病院	田村医院	物部小児科・内科
石谷医院	貝塚西出クリニック	辻本内科・胃腸科	山口整形外科
磯部胃腸科内科	川崎こどもクリニック	中診療所	ゆかわクリニック
いたに医院	河崎病院	なかいクリニック	良田医院
市川小児科医院	かなみふじたクリニック	なかたクリニック	よねざわ内科クリニック
いとうクリニック	清名台外科	中谷医院	脇浜診療所
浦川整形外科	高松内科	西居クリニック	—
市立貝塚病院[11月4日・11日・18日・25日、12月2日のみ実施(定員になり次第締切)]			



インフルエンザワクチンの接種を受けましょう

昨年は、夏に増加した新型コロナウイルス感染症は、秋には一旦減少しましたが、冬には再び増加することが予想されました。冬といえば毎年インフルエンザが流行しますが、インフルエンザとコロナが同時に流行すると医療機関は大混乱になることが予想されました。そのため昨年はコロナ対策の一部としてインフルエンザの流行を少しでも抑えるようにするため、インフルエンザワクチンを早く受けるようにといわれました。しかしコロナ対策としての個人あるいは集団の感染予防行動が広く行われたことにより、昨シーズンのインフルエンザの流行はほとんど見られませんでした。

日本ワクチン学会によると、昨シーズンの感染者が少なかったということは、今シーズンはインフルエンザへの感受性がある、つまりかかりやすい人が多いことになるそうです。そこで日本ワクチン学会は、今冬の国民のインフルエンザの感染症対策と医療体制の維持のため、インフルエンザワクチン接種について、強く推奨しています。

なお、コロナワクチン接種の前後2週間は、他のワクチンを接種することはできませんのでご注意ください。



問合せ先 貝塚市医師会 ☎072-423-4130

お薬手帳を持ちましょう

あなたは、お薬手帳を持っていますか？

お薬手帳は、あなたの薬についての重要な記録です。医療機関でもらっている薬のシールを貼るだけではなくて、使い慣れた市販薬、合わなかった薬、かかりつけ医などを記入しましょう。旅行や災害時、薬を持ち出せなかったり、切れてしまっても、お薬手帳があると、同じもの、または同じ効果効果の薬が早く手配できます。

お薬手帳には、残薬も記入しましょう。ポリファーマシーと言われる薬の飲み過ぎや重複によるトラブルを防ぐことができます。そして、病院・薬局に行く時は必ず携帯しましょう。すぐなくすから、あまり病院に行かないのと、必要性を感じないかたもいらっしゃるかもしれませんが、2016年4月より、お薬手帳を持って行くことで費用が少し安くなるのです。

ワクチン摂取時も持参しましょう。予診手続きがスムーズになります。また、スマートフォンをご利用のかたは、アプリを活用できる薬局もあります。

お薬手帳は、ご自身の体を守るという意味でもメリットが大きいものです。ぜひ有効に活用してください。

問合せ先 貝塚市薬剤師会 ☎072-433-2222



歯の硬さ

前は歯の色についてお話ししましたが、今回は歯の硬さに注目してみましょう。

歯の表面は、エナメル質と呼ばれる硬い層で被われているので、歯の硬さ、すなわちエナメル質の硬さについてお話しします。

歯は非常に硬いものです。何か道具を使って歯と同じように食べ物を細かくし、飲み込める状態にしようと思ったら、大変な労力と強固な器具が必要になります。

鉱物や宝石の硬さを表わす目安としてモース硬度という10段階の基準があります。最も硬いダイヤモンドを10、チョークを1として、鉄や真珠は4、ガラスが5というように表わします。

エナメル質、すなわち歯の硬さは7であり、これはサファイア・ルビーの9、トパーズの8に続いて高度な硬さといえます。

その硬い歯を、歯根膜、歯槽骨などの歯周組織が支え、舌や頬粘膜など口の周りの組織がサポートすることにより、噛むという作業が可能になります。

硬い歯が虫歯になって治療が必要になったとき、どうやって削るのかは、また機会があればお話ししたいと思います。



貝塚市歯科医師会